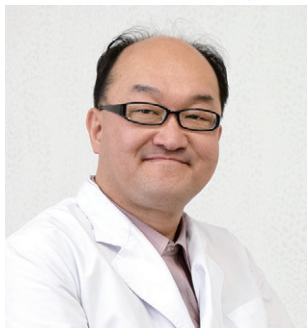


女性外来は「女性のためのかかりつけ医」です。



医療法人 丸岡医院 院長 田中栄一

千葉県市川市生まれ。山形大学医学部、同大学院卒(医学博士)。産科婦人科、内科はもとより、東洋医学(漢方治療)、心療内科にも精通。今年4月から、丸岡医院で女性内科、漢方外来(東洋医学外来)、心療内科を担当している。

女性が注意すべき症状や病気

思春期 10代 ・月経が来ない ・月経不順/月経痛 ・避妊/性感染症 ・妊娠 ・喫煙 ・過度なダイエット	成熟期 20~30代 ・妊娠/出産/家族計画 ・不妊症 ・月経のトラブル ・子宮筋腫 ・子宮内膜症 ・子宮頸がん ・卵巣がん/乳がん
更年期 40~50代 ・更年期障害(のぼせ、ほてり、発汗、動悸) ・うつ/不眠 ・子宮がん(頸がん・体がん) ・卵巣がん/乳がん ・生活習慣病(動脈硬化、高血圧、肥満、糖尿病)	老年期 60代~ ・骨粗鬆症/転倒/骨折 ・尿もれ/頻尿 ・うつ/不眠 ・もの忘れ/認知症 ・白内障/難聴/耳鳴り ・性交障害/子宮下垂 ・歯周病/嚥下障害

女性が注意すべき症状や病気の主なもの。女性ホルモンの変動が原因で、年齢によって起こりやすい病気が変わってくる。

田中院長の
**女性外来へ
ようこそ**

多くの女性が、人知れず体の不調に悩んでいます。「どうしたらいいの?」そんな声に、丸岡医院の田中栄一院長がお答えします。

vol.1
女性外来って?

「女性外来」って、初めて聞きました。

「女性の健康をトータルに診るお医者さん」と考えてください。女性と男性は体のつくりが異なり、かかりやすい病気や薬の作用ですら違うこともあります。そのため女性に特化した医療(性差医療)の必要性が重視されています。

最近では全国各地で女性外来が開設されています。内科が中心のもの、いくつかの科が連携したもの、総合病院の窓口的な役割のもの、と形態はさまざまです。

「産婦人科とは違うんですか?」

産婦人科は主に妊娠や出産、女性特有の病気を扱います。ところが、女性は40代ごろから生活習慣病など内科の病気にもかかりやすくなり、症状によってはいろいろな科を受診することもあります。つまり、専門科の垣根を越え、女性の健康や病気をトータルに診られる場所が必要なのです。

「女性が注意すべき症状や病気にはどんなものがあるのでしょうか?」

主なものは上の表をご覧ください。初潮、妊娠、出産、閉経と女性ホルモンの分泌量が年齢によって変化する上に、就学や就職、結婚、退職など男性と等しい人生の出来事も加わるので、体や心の不調が男性よりも表れやすいのが特徴です。

日頃から、閉経や加齢に伴う体調の変化や病気を意識してほしいと思います。丸岡当院を受診された女性の半数以上が何らかの体と心の不調を抱えていました。

「女性外来はどんなときにかかればいいのでしょうか?」

丸岡医院は内科医院として、消化器や循環器の疾患、生活習慣病を中心に広く診てきました。そして今年4月、女性外来がスタート。一般の婦人科と同じ診療のほか、生活習慣病などの内科の病気全般に加え、睡眠障害やうつなどの心療内科、食養生と漢方治療を取り入れた漢方内科に対応しています。気になる症状があるときは、ご相談ください。

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30~12:30	○	○※	○	○	○	○
午後2:30~5:30	○	○※	○	/	○	/

※火曜日は婦人科・女性内科のみ休診
休診日/日曜日・祝祭日

**平成28年4月より
女性外来を
開設しました**

女性のための「かかりつけ医」として、女性のヘルスケアをトータルに診ることを主眼にしています。

診療科目/内科 婦人科
消化器内科 循環器内科 女性内科
漢方内科 心療内科

医療法人 丸岡医院

酒田市松原南15-1 TEL0234-23-8166 <http://www.maruoka.or.jp/>